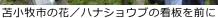
観察会	苫小牧緑ヶ丘公園観察会(金太郎の池駐車場~池畔折り返し、移動距離僅か)	
開催日時	2024(令和6)年6月16日(日)10:00-12:00	
天 候	曇(開	始時風速3.4m/s) 最高気温19.7℃ 最低気温15.9℃ (アメダス苫小牧)
参加状況	一般参	加者:7人(全員大人:1班)/ ボラレン:6人(うちサポート5)
観察記録	草本	<ul><li>(開花)ヒメスイバ、シロツメクサ、ムラサキツメクサ、コウリンタンポポ、フランスギク、ミミナグサ、フトイ、ハルガヤ、カモガヤ、オオヤマフスマ、ズダヤクシュ、コウライテンナンショウ、コテングクワガタ、ホソバオオアマナ?、キクムグラ、キショウブ、オオダイコンソウ、ノハラムラサキ</li><li>(他)カヤツリグサ、ミズヒキ、ハナショウブ(苫小牧市の花・育種)、スイレン&lt;今季移入?ネットで囲みあり&gt;</li></ul>
主なもの	木本	<ul><li>(開花)クロマツ、レンゲツツジ、ツルアジサイ、ホオノキ、(果実)ナナカマド、ドロノキ、ヤマモミジ、ミズナラ、コナラ、ウダイカンバ、シラカンバ、イタヤカエデ、サワシバ、ヤチダモ、(他)ニオイヒバ、カシワ、シダレカツラ、ハンノキ(ヤチハンノキ)、カラマツ、</li></ul>
	シダ	コウヤワラビ、オシダ、
		(夏鳥)オオジシギのディスプレイ音が響く 途中、シマエナガの姿も (水鳥)マガモの雌雄、オオセグロカモメ、
	その他 昆虫等	エゾハルゼミ (終盤わずかに鳴き声)、ミシシッピアカミミガメ、小形のアリ、虫えい (ハンノキハイボフシ?)、ハマキガ、シオカラトンボ、
感想など	・移動距離が少なく、限られたエリアで、"目立つもの、花の付いたもの"を中心に、種名重視で類似種との区分など、常に参加者に問いかけながらのガイド進行。・葉を見せて比較しながら解説されたウダイカンバやシラカバ、カシワ、ミズナラ、コナラは、理解しやすかったです。・今回は風も強く、参加者含め寒く感じておられたかと思います。前日、下見時のYさんの件を参考に、貸し出し用の簡易なカッパを自分も持ち歩こうと思いました。・参加者の中には、お詳しい方もいて、初めて参加されたお客様もそれなりに楽しんでおられたご様子。ワクワクする体験や感動を加味できればより良いですね。	













条件付特定外来生物の ミシシッピアカミミガメ



樹木の葉を見せ、特徴などを比較解説





ホオノキの花、ほころぶ

シロツメクサの解説

(記録担当:三澤由比子、冨倉圭祐、藤吉 功)